

最近毎日夜遅くまでがやがやと話し声や笑い声、また変な物音が丑三つ時ぐらいまで響いている。。。隣の家の人、ちょっと頼むわあ。。。何やってんねん？と外に出て確認したところ、それは隣の家からではなく、隣りの隣り、それも反対側の家からの物音で。。。てっきりお隣さんと思ひ込んでいて。。。失礼しましたお隣様。少し反省。そして、今朝は前の会館のような建物の広場から大型芝刈りのエンジンの響きが。。。今何時？と目覚まし時計を確認。ええ、未だ6時05分やのに。。。今、眠いながらも少しムカッと来たので、愚痴？はさておき、昨夜、日本から送っていただいたDVDの最後の方で観た日本語の面白さについて書いてみたくなった。昨夜何を観ていたかって？サラリーマン・ネオというNHKのコメディ番組。観ていて途中で眠くなったので、「サラリーマン・ネオやからもう寝お」と一人で納得してました。。。。

日本語感 09 感情表現

これも愚痴のネタになりますが。。。愚痴サロンという愚痴が思う存分言えるお店が流行っているというニュースで、ニュースキャスターが自分たちに突っ込んだところ。。。番組スタッフの愚痴を言っていた、言っていない。。。の問答になり。。。以下中山ネオミ VS 報道男のやりとり。

報：「。。。中山さんだってこの前。。。愚痴ってたじゃないですか？」

中山：報を見てしばらく沈黙「。。。」

報：「えっ？」

中山：「言っていない。」

報：「いや。。。？」

中山：「言っていない。」

報：「声が大きいですよ。。。」

中山：「言っただけよ。」

報：「言ってません、言ってません。中山さん言ってませんから。。。」

このやり取りの最後まで身振り手振りも無く、口調と言い方だけで相手をねじ伏せた女性キャスター。。。最後の「言っただけよ」は特に女性に言われるとたまらなく怖い！！日本語のすごさ、おそろしや。おそらく外国語であれば、表情も変え、身振り手振りプラス、立ち上がって変な訳の解らない相手を罵倒する短い単語を並べた文句が続くのだろう。。。 (例えば性交なんたらかんたら、メス犬なんたらかんたら。。。)

「日本語は言い回しや感情表現が豊かなんですわね。。。。」というコメントを N.M. さんからいただきました。だから、言い換えると特に表現豊かな日本語の場合、言い回し、言

い方だけで人を殺しうることもあることを十分承知していないといけないと思う。もちろん人を生かすこともできる。言い回しや言い方は強力なちからがあるというのか、それなりの意味がドン！とのしかかっている。。ある種の武器とも言える。これからもこのことを肝に銘じて海外でも日本でも生活していきたい。

表情や身振り手振りをつけなくても、言葉だけで十分に伝えうる威力がある日本語は奥が深い。表情や身振り手振りをつけるとどうも暴力的に受け止められて、暴力行為に発展しかねないような気がするの僕だけなのでしょうか？

N.M.さんの、「出来るだけ単純な言葉で心の機微を伝えられる言葉づかいが理想です。」ということも心に受け止めて生きたいと思う。

それにしても、こちらコスタリカの家ほとんどがお隣さんと隙間なく建てられているというのか、隣の家の塀をそのまま自分ところのに使っている。後で建てたもん勝ち？その塀というのか壁は大概薄いコンクリートでできていて、ひんやり冷たく、コンコン、コツコツと壁伝いに音がよく響く。。もうコスタリカにおじゃまして10年以上経つが、お隣さんやご近所の物音やでかいしゃべり声などには慣れないというか、慣れたくはない。こちらの皆さんは隣からの壁伝いの物音などにはもう慣れた、慣れていると言ってくれて、**Kenji** ももうすぐしたら慣れるから大丈夫とかご親切になだめてくれるのだが。。それは、結局鈍感になれということであって、いくら「アホ」が好きな大阪人でも、こういう「アホ」にはなりたくないものだ。。人々が密集する「狭い」日本ならではの近所さん、お隣さんとの気配りお付き合いも残念ながら年々減少する最中、僕は日本人として海外にいても常に敏感でありたい。どこの国であれ、朝の詩ばかり、ちゃう。。朝の芝刈りは出来たら8時以降にしてほしいものだ。。

またまた愚痴ってしまいました。。すみません、反省。愚痴ることは良くないこと。だから私達は愚痴が生まれにくく愚痴が育たない快く気持ちがいよい環境を育てていくべきではないか？いや、そういった環境を、又、人間関係を育てていこう！

2009年9月29日

西田賢司

サンホセ、コスタリカ